



エアフィルタの集じん性能評価試験

長年蓄積された豊富な経験・知識により、お客様の課題解決を支援いたします。

規格にない+αのアレンジ試験をご提案いたします

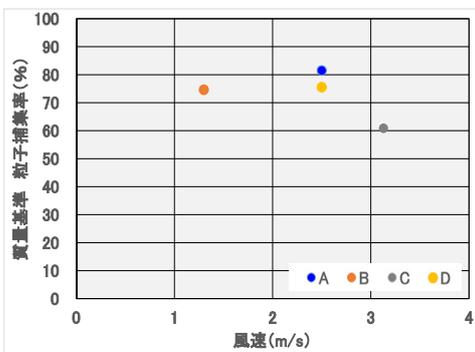
製造分野では高度な清浄性が求められるものづくりの中で、生活分野では昨今のコロナ禍の拡大からの健康確保や環境に対する意識の高まりより空気の清浄化が求められており、様々な材質、形状のエアフィルタが用いられています。エアフィルタの基本性能の評価方法は、JIS B9908やJIS D1612など製品に応じた形で規格化されておりますが、規格試験であるためにフィルタの大きさや用いるダストの種類などに制約もあります。

そこで、各種規格を準用しながら、規格を満たさない形(小さい、薄い、複層等)や材質(セラミック、金属)のフィルタについても、試験ができる評価装置を準備しました。また、試験に用いるダストも、実際に発生した現物のダストを使っての試験も可能です。

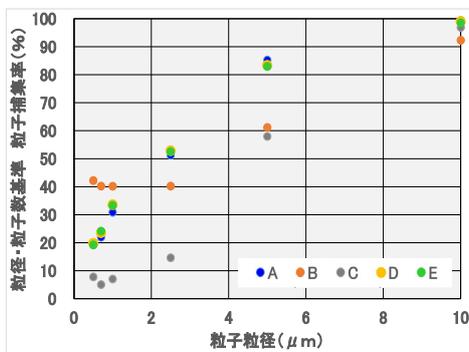
試験装置



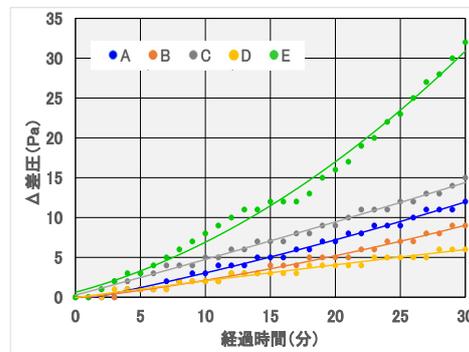
風速に対する質量基準捕集率



ダスト粒径に対する粒子数基準捕集率



フィルタ圧力損失経時変化

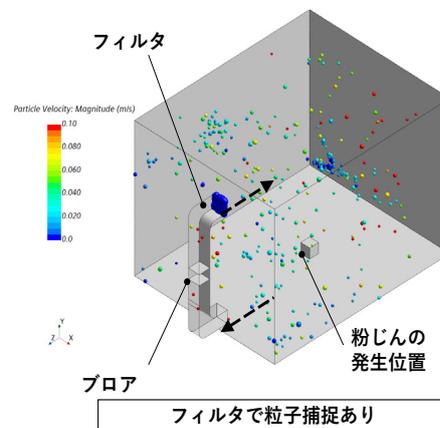


CAE解析によるシュミレーション

当社独自の技術として、上記試験結果を基に、CAE解析技術によるシュミレーションをご提案できます。例えば、

- ・クリーンルームのブロア変更に伴うダスト挙動の変化
- ・試験で実施が難しい高温雰囲気や有害ガス環境(COやCO₂ガス等)での集じん性能予測

などです。まずはご相談ください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。